

首都圏のJR東日本施設で発生・発覚した不審火などについて

2015年09月07日現在

- 5月25日 北 区 東北線・高崎線王子第二踏切 ケーブルに焦げたビニール
- 7月27日 品川区 大崎駅付近 倉庫外壁のぼや
- 7月31日 北 区 東北線・高崎線王子第二踏切 火災通報 燃えた靴が見つかる
- 8月16日 北 区 東北線・高崎線王子第二踏切 ケーブル火災
- 8月16日 品川区 大崎運輸区施設でぼや
- 8月18日 立川市 中央線国立・立川間 ケーブル火災（8万人に影響）
- 8月22日 中野区 中央線中野駅周辺 ケーブル火災（2.5万人に影響）
- 8月23日 品川区 品川変電所でぼや
- 8月27日 渋谷区 山手線恵比寿・目黒間2箇所 ケーブル火災（5万人に影響）
- 8月30日 目黒区 山手線恵比寿・目黒間 架線の滑車に燃えた跡
- 9月 5日 国分寺市 中央線国分寺・武蔵小金井間 電柱のワイヤカバーに焼けた跡を発見

◆8月31日 警視庁 渋谷署に捜査本部を設置

※上記事象のうち、8月18日に発生した立川市におけるケーブル火災は、電気システムのトラブルによる可能性が高いとみて捜査対象から外されているとしているが、その他は、同一犯による犯行を視野に入れた対象となっている模様

本年5月以降、JR東日本の首都圏で発生した不審火とみられる火災等は、報道されているものだけで10件にも及ぶ。現在は放火の疑いで警視庁による捜査がされているが、公共交通を狙った、若しくはJR東日本を標的にした悪質且つ卑劣な犯行であり、利用者の生命をも脅かす重大な犯罪といっても過言ではない。鉄道輸送の安全並びに安定輸送を求める私たちにとっても、断じて看過できるものではない。犯行の動機や目的、また、単独犯か組織的なものなのかも今のところは定かではないが、一刻も早い犯人逮捕を望むものである。

私たちはJR東日本に働く者として、断固、この種犯罪を許さない